

国語ガッテン!! フリント

今日のガッテン度



1210-1

四字熟語④

組

番
名前

やってみよう!

(高学年)

四字熟語を使いこなそう!

【四字熟語】

四つの漢字が結びついて、一つの言葉になったもの。

1

後の□の中から四字熟語を選んで、その読みと意味を調べましょう。また、その四字熟語を使った文を作ってみましょう。

選んだ四字熟語

完全無欠

読み かんぜんむけつ

意味 欠点や不足がまったくないさま。完璧なさま。

四字熟語

完全無欠 言語道断

空前絶後 首尾一貫

意気投合 大器晩成

一心不乱 危機一髪

相思相愛 自業自得

单刀直入 半信半疑

無我夢中 臨機応変

文作り

(例)

さまざまな価値観が混在する今の時代、完全無欠のヒーローよりも、少しおどけた人間味あふれる人物を主人公にした映画の方が、受け入れられるかもしれない。

一枚目、三枚目にも挑戦してみよう!



国語ガッテン!! フリント

今日のガッテン度



1210-2

四字熟語④

組

番
名前

やってみよう!

(高学年)

四字熟語を使いこなそう!

【四字熟語】

四つの漢字が結びついて、一つの言葉になったもの。

完全無欠：(かんぜんむけつ)

(意味) 欠点や不足がまったくないさま。完璧なさま。

(文例) **完全無欠**のヒーローよりも、人間味あふれる人物の方が主人公に向いている。

言語道断：(ごんごどうだん)

(意味) 言葉に表せないほどあまりにひどいこと。

(文例) 最近のあの人の言動は、目に余る。**言語道断**だ。

空前絶後：(くうぜんぜつご)

(意味) 非常に珍しいこと、まれなこと。

(文例) こんな映画は観たことがない。**空前絶後**の大ヒットだ。

首尾一貫：(しゅびいつかん)

(意味) 最初から最後まで、一つの方針や態度で貫かれていること。

(文例) 彼女の**首尾一貫**した主張は、とても説得力がある。

意気投合：(いきとうごう)

(意味) 互いの気持ちや考えなどが、ぴったりと一致すること。

(文例) 旅先で出会った彼とは、初対面だが**意気投合**し、一生の友となった。

大器晩成：(たいきばんせい)

(意味) 大人物は遅れて頭角を現すということ。

(文例) 彼は、最近になってめきめきと頭角を現してきた。まさに**大器晩成**型の人物だ。

一心不乱：(いっしんふらん)

(意味) 一つのことに熱中して、他のものに注意をそらさないさま。

(文例) 大会が目前にせまり、**一心不乱**に練習に取り組む姿が見られる。

国語ガッテン!! フリント

今日のガッテン度



1210-3

四字熟語④

組

番 名前

やってみよう!

(高学年)

四字熟語を使いこなそう!

【四字熟語】

四つの漢字が結びついて、一つの言葉になったもの。

危機一髪：(ききいっぱつ)

(意味) ひとつ間違えば、非常に危険な状態になる瀬戸際。

(文例) 登山をしていたら土砂くずれが起った。しかし、**危機一髪**のところで助かることができた。

相思相愛：(そうしそうあい)

(意味) 互いに慕い合い、愛し合っていること。

(文例) 長年、好意をもっていた彼と、ようやく**相思相愛**の関係になった。

自業自得：(じごうじとく)

(意味) 自分の行いの報いを自分が受けること。

(文例) 休みの前半に遊び過ぎたため、後半は勉強に追われた。**自業自得**だ。

単刀直入：(たんとうちよくにゆう)

(意味) 遠回しでなく前置きなしに、いきなり本題に入り要点をつくさま。

(文例) 彼女は、いつも**単刀直入**に相手に質問する。

半信半疑：(はんしんはんぎ)

(意味) 半分は信じているが、半分は疑っている状態。うそか本当か判断に迷う様子。

(文例) あまりにうまいもうけ話なので、**半信半疑**で聞いていた。

無我夢中：(むがむちゆう)

(意味) ある事にすっかり心を奪われて、我を忘れてしまうさま。

(文例) 絵を描き始めると、彼はいつも**無我夢中**になる。

臨機応変：(りんきおうへん)

(意味) 状況に応じた行動をとること。場合によって、その対応を変えること。

(文例) どんなアクシデントが起こってもあわてず、**臨機応変**に対応できるようになりたい。